

【R-18】

お前に涙は

似合わない





仮想現実特攻隊
紅のルコ

[R-18]

お前に涙は

似合わない

仮想現実特攻隊
紅のルコ



あれから、何回か

そうゆうことの出来る
場所を優先で見つけて、

サスケを呼ぶための
合図を飛ばして

約束は必ず、
雨が降る

……ただ、

遅えんだよ

ウストラトンカチ



ここはただのツインルームだ
めばしい道具もない

それでもするか？

・・・別に、

サスケなら、俺をどう
いじってやれば良いのか



知ってんだろ？

要なことに、サスケと
二人きりで過ごす夜を
重ねていくうちに

俺は笑ってねえし、



まあな

あいつはむしろ笑う
ことが多くなった







好きだな、お前

こんなはしたない格好を
俺に見せつけるほうが好きか

キッ
ッ
ッ



ミヤダ、
あっちが長いってばよ

むくりッ



ミおめえにだっせえ面
だけは、見られたくねえ
ただだっせえよ!

そうかよ、

俺から見れば、随分
と恥ずかしい格好を
してるだけだかな?

ぐりッ

うっせ!

ヒッ
ッ
ッ

ヒッ
ッ
ッ



俺ってば。

この時間だけ、俺らしく
振る舞う必要もなくて

俺を俺たらしめる
全てから開放されて、

…なんつーか



誰かになれる

なんねーこと
があるってば



誰でもねえ。

本当は、

サスケに
言わなくちゃ

「里に帰る」

つい先日、エロ仙人が
俺にそう言った



エロ仙人の用事がどうの
ころのより、俺の頭ん中の
選択肢は！

あの時の話で
いっぱいだった

トンズラして
サスケの元に
逃げちまうか、

んっ、ああっ！
クハッ！

里に戻って
サスケと
敵対するか



手が休んでるぞ

ウストラトンカチ

……っせえ

んだよ、今日は
調子が悪い
みたいだな？

はっ！？

ス、別に……

なら良いが、
もう解れたる、
捧れるぞ……！



言わなきや
なんねーのに、

頭はもうカイカン
でいっぱい、

…？
ナルト？

うあっ…

…のん

…のはずなのに、



…おい、どうした
痛いのか？

…ひびく…



…遠えから…



空っぽにして
くればばよ…

続けてくればば…



はぁ

サスケ…っ

…



…なんだよ、その顔



なんでもぬえってば!

やっ

こっち向け、



それ、なんの「涙」だよ?

言え、何があった?

……う

俺には言えぬえのか?
お前の師匠か?

うん…

おれっ…

俺…

うん?

…すまねえ、サスケ

か





お前も俺の孤独に、
少なくとも仲間意識
を感じたはずだ

俺はお前の
孤独に感かされた

んっ！



あつたと気づいた

違う意識も

だが、最近俺は



だってば
急に

…なん…？



お前に、

恋をしてました





お前のことが、

頭の中、

あーん、

やめろ、



繋がって

やめろ、

やめろ、

こうして
お前と

俺も狂っち
まったんだ

やめろ……

安心しちゃう



身体がすくみかたまる

……はりかや、るら……

そのやうして、

はあ



大事なものかきかたまる

俺ってばり……

今更なことを言ひついで

ずりいってばよ

……悪かった

俺が勝らって判ってからよ

ほんと、

あつてーたつてあつて













空と海が
くっついてる感じが
好きー！

すっげえ！絶景ー！



ここの景どころは
海だけじゃねえよ

えっ！？

下、見てみるよ

これかんわいの
気が付かない
ってばよ……！



ええ！？
すげえ！！

おろ
気が付かない
ってばよ……！



サスケは何で……

……



誰だらけだな
お前ってやつは

っせーよ

……千恵打ち、
やめろってば

忍が笑わせてくれる





俺のもとに來い、

ナルト……！







欲しい時に
欲しいことを

言ってくれるお前

嬉しいのに、

応えきれない俺がいる

ほんと、卑怯なのは

ありがとう、サスケ



俺は【行きたい】



それがお前の、

答えか

...



目え、そらすなよ...

なら、



はやく、はめて
くればよ...

...サスケ、

...

...

連れてって
くれんだろ？



なあ？



…お前の返事は、

不正解だったな





てん、めえ…ッ
置いてくたってば…

これで、俺のことを
好んでいたお前は
死んだことになるな

安心しろ、幻術だ

何、し…

さ、す、け…

は、い…



ヤダ…

やだっ、サスケ…

俺、お前のこと
嫌ってぬえ…

とん、



同じ結末を迎えた

俺はまた、





サ
ス
ケ
え

又	げんせいの エロ仙人
病	幻術 (怪盗) 19
秘	

ナルト

つぎ年のモンじゃあ
あるまいの???

ほう! そいつは
けったいな名前の
女だのあ???

つか、なんでエロ仙人
いるんだってばよ!?

何を言っこんだ!
あの場所に偶然
立ち寄った見回りが
見つけよったのだ
お前が屋敷り
しとったのをの!

「アッ! バッ」

サスケサスケと
うなされて心配
しとったというのに...

何も???

俺をなこと
言ってたってば!?

えっ、ちょ、うあ

まあったん







うっうっ
うっうっ

サスケとっ……

俺があんな言い方
しちゃったばかりに



違う
フツたのは、
俺の方だ

ボ
ボ
ボ

勇気がなかった

俺は弱え

サスケにあんな
行動をとらせた

俺自身が一番
許せねえってばよ

畜生

畜生

ちっくしょう……ッ！

俺ってば、

こんなに好きに
なつてたのに

サスケは、平気かよ？

俺、息が
できねえのに

ズル

ズル



今日は顔色が悪いわね

…サスケくん？

そろそろ、ココを移動するわよ

手荷物は軽くして頂戴

…ああ、



早かったわね

カッ



またサンプルを殺していないでしようね…？

なら良いわ

…別に、





アジトは馳覚が
狂いそうなほど

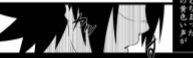
静かで呼吸と
足音しか聞かない

俺が覚えちまった
アイツの黄色い声



俺はもう

アイツに呼ばれる
こともないだろう



この呪いは

幾度となく
再生される



今となつては
忌々しいだけだ



もう良い、

俺はもう

アイツの知っている
俺を止めてやる



この目で

全て、









違う、

アイツの夢を奪う
度胸がなかった

俺の復讐劇に
巻き込まれなかった

迷惑なんかこれ以上
かけたくなかった



身も心も委ねてくれた
アイツを、俺は

……くしよう……

ああッ

ボロ

ボロ

ボロ

ボロ

俺は、

誰のための
「一浪」なんだよ



自ら手繰り寄せた繋がりで、



ゆつくり首を締められる

最悪だ、

ウスラトンカチ…





今日一日、偏を自由にしてくんねえか

帰って来なかったら、先に里に向かって出発してくれ

絶対、後で追っかけっから

約束するってばよ



今日、絶対逢わなくちゃなんねえ人がいるんだ

きつと、後悔する

ミサンキユな、エロ伯人





…来てくれたんだな

…こんなところで
俺を置き去りにして

お咎めねえとでも
思ったのかよ？
サスケ



本当に殺して
欲しいようだな

なら、



……ふん、

情けをかける
俺が間違ってたな




ナルト



……けどよお、

俺は止めぬえけど

……お前がそう
するってんなら、



黙ってやられるほど。

お前との繋がりは
ただじゃ済まねえってばよ







……やっ

てんめえ、マジで
斬る気だっつてば!?

……そんなちっせえ武器で
勝てるわけぬーだろ

ドベが



それに、敵も
限られてる

出し惜しみせずに
使えよ

影分身



っせえよ!



なるほど、おもしろい。





…っんだよ、
やってくれたなあ

…たりめーだ

お前の目の前で影分身
作るなんて一番やっもや
いけぬーこと

出来るわけ
ぬえってばよ



…なら、まだ
隠し玉が
いるんだな？

ヒ



さあな

フン、良い
だろう

何度でも
断ってやる

おー恐っ



俺ってば、マジで
怒ってっからな!

それに!

本物にたどり着ける
もんなら、来いよ

集んたってばよ?

ウハッ



今度は踵踏なく
俺を殺そうとするって

サスケのこと
だから、多分

だよな、やっば
斬られたってばよ



割とシヨック
だってばよ...

予想はしてたけどよ...

アイツ



そんなにショック
だったのかよ?

はあ、なんて
顔してやがるんだ

殺しに来た
つもりだったろが



…俺は、何
ホッとしてんだ



何度でも

良いだろう、

本物にたどり着けるまで



俺が気が立って
攻撃しちまった
のを引き金に、

このくだらない
ゲームが始まって
しまったのなら、



……

……

……

……

俺が来るまで

ギリギリまで

よくも仕込んだもんだ

さしずめ、本体は
下で埋みってるんだろ

どんな顔して
待ち伏せているか…

おい、お前ら

本気で俺を
止めたいのなら、



本気で来い

……きゆう、十

たく、躍起に
なりすぎだつてばよ



その流れで、いっから

お前に殺される経験
味わってんだつっの



何度もこっちは
影分身で、











……ああ、

エロ仙人に
嘘ついてもまったなあ……



ま、いっか

俺はもう、

サスケがいねえと
呼吸できねえから

里には向かって
くれるんだろうし

サクラちゃんには
わりいけど、





……とか言ってるけど、

……はあ、もー

……誰も来ねえから
心配はするな

でも、見回りが
来たから備ってば
助かったんだし

アレは俺が仕向けた



……



そーゆーことすつと
止まんねえぞ？

……ん、

……ん、こら

……ん、こら



……へっ、

喋喋してて思った、
お前とエッチしてる
時みたいだつて

ふっ、んだよそれ

お前もくだらない
こと考えてたんだな



お前知らんで
行っとったんか！

あそこはのお、つがい海岸
という名前の海辺での！

建物の最上層から伺った
砂浜の形がそう名を付け
られた由来がそれだ

水深と相反する潮の流れと、
この海岸の複雑な形によって
作られた形らしいんだがの

大昔の貴族らが、その景色を
独り占めしようとした建物が
出来たわけじゃが、

今は告白シーンとしての
人気スポットとして知られておる

ナルト、告白したのか？
それともされたか？？

隅に置けないやつよのさ！



砂まみれに
なるってば

今晚くらい
付き合えよ
最後だろ？

良いけど、明日は
エロ仙人のそこ行くから



……んっ……ふ。



あんま、羞しいのは……

判ってる、黙ってる



俺じゃ加減が出来ねえから、

お前が止めてくれよ、良いな？



了解



んんんっ…前戯まで
で止めてくわってばよ…
それ以上はお前の
見つけた場だ…



たう

…っは、ん

…お前の言う前戯で、
良いってば…



あっ、

アッ、



…なら、ほぐすとこまでや







たく……は

ん……が

お前が上の方が
都合が良いんだよ

あ、やだっサスケ



……すげえ

……し

背景が夕暮れだ

……し



……の

ひい

……綺麗だぜ

……いい眺めだ



ほうっ

……んなってば

……ん

キーン

また最後の最後に
ぶっこみやがる

ああ、終わっちまう
今日が終わっちまう

くっく

あんま痛しくねえってばよ

なあ、サスケ

お前のこと
好きでいさせて

ばーか

だろ

後悔しぬえから

キーン

それとも、

後悔してくれたほうが

嬉しいか？
すんのか？

…んだよ、何か
言いたげだな

…別に、

ただ、

すげえお前が愛おしくって





あんなに
ほし...

すっげえ、
足りねえ



それもあるけど、
今晚だけなのに

いつも激しい
方だったし



ッ？

ちやぶちやぶ

あんなに優しい
だけじゃニッ



...だよな、

あんなので満足
しねえよな、お前



鳴いたら
お前の負けな？

そうだな...お前の
これまでとこれから、

一年間分、抱いてやる
ってのはどうだ？

・・・ッ



吐出しの感情、

なあ？

なんつー無理な
お願いだつてばよ

ん
う
ッ
♡

あーやつべえ
すげえ嬉しい

思わず喉が
鳴っちまった

FIN

うおーい！出来たぞおー！

はれ！この前言っと思った
ボーズラヴの小説じゃ！

ひら

ひら

・・・あし、で？

読んでみんか？





あんのさあ？

ほんつとに弟子に
なんでモン勉めて
んだってばよ？

まあまあ、真ん中
らへんから眺んで
見てほしいのう！

ふふふ、これなら
女の体を知らんナルト
でもらったあ顔を
真っ赤にしたり・・・



えらい真剣に眺んでおる・・・



正の倫マない獣はたぞ目
してくれる体を買っていつた
の塊に手をかけ、しごき始め
いやと震えだし、正直に気持
舌を挿し、舌は上夫多...



まじで西谷カ彼をなつた
こうと心のなかで冷静に考
溢れてくる感情は私にも得も言
たてんハムも悲しさを...



の体は俺のモノス、とさべし
ように腰を打ち付けてくる。反
ない私の体はたぞこじ開けられ
別の肉をすり滅びまれ、正常で
本が覚えていつ



「もう女じゃ満足
でやんぞろ」

「まじ」

「体を聞いて」

「でろ、その調子・・・」



「聞いて！
聞いて！」

「あり得ねえってばよ
こんな馴れ初め！」

「なんじゃと・・・」

「ま、なんつうか・・・」

「・・・はあ、」

「エロ仙人には
まだ早えってばよ」



な、なんじゃと!?

この、ワシが丹精込めて
考え抜きに考え抜いた
ポイズラブをお前は!

あーはいはい
遺石はエロ仙人!

おのれえ修行
見てやらんぞ!?

間違っても、そんな
本世の中に出すんじゃ
ねえってばよ!



もう出したわい!

はあっ!?

…悲しいな

わざわざこんな目立つ
ところに、一般向けじゃ
ねえ本が置いてある…

…ふうん、



!

読能會
遺石



…大蛇丸のお便りに
素直に従ってると
時間ばかり過ぎてゆく

立ち読みするくらい
構わないだろう

…ボーイズラブか、
くだらない…



…ツツ

…んの野郎、
攫つとけば良かった…

ぐん

ぐん



ぐん



ぐん

-END-



前編はこの後編を届けたのだけに存在するのだった…

どもです！ごめんなさい完全に喧ついでます。
やっぱり長くなるんだよねー！！なんでかな！？(´ロ´)

とはいつつ、このサスナカが糸の中の理想
でございます。こんなやり取りしてたからあんな
ナルトにいさなより急激にたり緩りにかからずど
してたりあやよくほくらまのどこまで入り込んでやる
のそつういふことですよ（強めの釘術）

長々とお付き合いいただきありがとうございます！
楽しんでいただけると嬉しいです！

…サスケ

ん？

また会おうな

次あったら
殺すかも
のしれぬか？！

その時は、
今度こそ…
俺を占領
のちんにして

…楽しんでだな





【お前に涙は似合わない】

発行日：2020.10

著者：紅のルコ (@tree6Moco)

連絡先：hi0hit0how.fullmix@gmail.com

印刷所：POPLS



